倫理規程

前文

　私達は、安心安全な場所で、少女たちに否定せずに関り、少女たちに「つながり」「よりそい」「そだてる」なかで、少女たちが自己肯定感を育み、明日への希望を持つ社会づくりを目指すことを誓い、ここに倫理規程を定めます。

。

1　基本的人権の尊重・人間としての尊厳の尊重
　少女たちの国籍、年齢、性別、信教、家族の背景、障がいの有無等に関わらず、少女たちをひとりの人間として、その尊厳を尊重します。

2　最善の利益の追求
　少女たち一人ひとりの最善の利益を第一に考え、少女たちの自立および自己実現のために努力を続けます。

3　少女たちの権利擁護
　少女たち一人ひとりの成長発達を保障し、いかなる差別・虐待・人権侵害を行なわず、その権利を擁護します。

4　一人ひとりへの適切な援助
　少女たちが本来持っている力を十分に発揮できるよう、適切なアセスメントを行い、プログラムを作成し、少女たちの個性に合わせた適切な援助を展開します。また定期的に援助内容を評価し、援助に反映させていきます。

5　自己決定・主体性の尊重
　少女たち一人ひとりが、権利の主体者であることを確認し、少女たちたちが自分で判断し決定する場所と機会を保障し、その夢や希望の実現を積極的に支援します。

6　自己実現・自立支援に向けた支援
　少女たちの個性を正しく理解、認識し、その持てる可能性を充分発揮できるよう、少女たち自らが選択、決定したことを最大限尊重し、その自立に向けた積極的な支援・援助に努めます。

7　不適切な関わりや差別の禁止
　少女たちに対する不適切な言動、あらゆるハラスメントなど、少女たちの成長にとって不適切な関わりを一切行いません。

8　個人情報の保護
　少女たちのプライバシーの保護、秘密の保持には十分に配慮し、少女たちの信頼を失う行為は一切行わない。

9　少女たちの家族関係の尊重
　少女たちと少女たちの家族の置かれた状況や意向を受け止め、少女たちの家族関係を

尊重をします。

10　苦情処理

私たちは、少女たち及び少女たちの関係者等からの苦情には、誠実に解決するよう努めます。

11　安全・安心なサービスの提供

私たちは、チームワークをもとに、少女たちに安全、安心、良質なサービスを提供するために日々の実践を検証し、少女たちの意見を取り入れ、サービスに反映していきます。

12　運営の透明性確保

私たちは、関係法令等を遵守し、運営の透明性を確保するとともに、運営のすべてにおいて説明責任を果します。

13　私たちの社会的責任

私たちは、自らの社会的使命を自覚し、地域や関係機関との連携を大切にするとともに、専門的知識、技術の向上を目指して、日々研鑽に努め、責任ある社会人として社会に貢献するよう努めます。

14　私たちの責務

私たちは、自らの人権感覚や倫理観を高め、維持し、日常の少女たちの支援にあたります。また、研修や研究の場を最大限に利用して、研鑽に努めます。